

福島県歯科保健基本計画(R6～)の目標値の進捗状況及び評価

※実績網かけ：現況値より改善しているもの

1 基本目標【歯・口腔に関する健康格差の縮小】				実績		
項目	現況値	目標値(R14)	出典	R4	R5	R6
3歳児で4本以上のう蝕のある者の割合	5.2% (R3)	1.5%	地域保健・健康増進事業報告	4.1%		
40歳以上における自分の歯が19歯以下の者の割合	44.5% (H28)	27.0%	歯科疾患実態調査	調査数(39名)。参考にならず	調査なし	

2 主要施策

(1) 歯科疾患の予防

※第三次健康ふくしま21計画と同一項目は(※)

				実績			
項目	現況値	目標値(R14)	出典	R4	R5	R6	
乳幼児期	【1歳6か月児】う蝕のない者の割合の増加	99.0% (R3)	100.0%	地域保健・健康増進事業報告	99.0%		
	【1歳6か月児】O ₂ 型と判定されたハイリスク児の割合の減少	52.9% (R3)	40.0%	福島県歯科保健情報システム	52.7%	50.9%	
	【3歳児】う蝕のない者の割合の増加(※)	84.8% (R3)	95.0%	地域保健・健康増進事業報告	87.4%		
	【保育所・幼稚園等】フッ化物洗口を実施している者の割合の増加	50.6% (R2)	90.0%	福島県歯科保健情報システム 現況値：福島県フッ化物洗口事業費補助金実績報告	調査なし	50.6%	
学齢期	12歳児でう蝕のない者の割合の増加(※)	67.1% (R3)	95.0%	県：学校保健統計調査	64.0%	63.6%	
	中学生・高校生における歯肉炎所見(G・GO)のある者の割合の減少	24.1% (R3)	23.0%	福島県歯科保健情報システム	23.8%	22.9%	
	昼食後歯磨き実施校の割合の増加(小学校)	81.1% (R4)	92.0%		81.1%	84.6%	88.9%
	昼食後歯磨き実施校の割合の増加(中学校)	76.8% (R4)	90.0%	学校保健・学校安全に関する調査	76.8%	73.2%	70.4%
	昼食後歯磨き実施校の割合の増加(高等学校)	9.8% (R4)	17.0%		9.8%	6.2%	11.4%
	【小学校】フッ化物洗口を実施している者の割合の増加	34.7% (R2)	90.0%	福島県歯科保健情報システム 現況値：福島県フッ化物洗口事業費補助金実績報告	調査なし	41.5%	

				実績			
項目		現況値	目標値 (R14)	出典	R4	R5	R6
成人期	40歳代で自分の歯を28歯以上有する者の割合の増加	78.9% (R3)	85.0%	福島県歯科保健情報システム	79.9%	79.7%	
	40歳代で未処置歯を有する者の割合の減少	62.5% (H28)	25.0%	歯科疾患実態調査	調査数(2名)。 参考に ならず	調査なし	
	40歳代で歯周炎を有する者の割合の減少	49.3% (R3)	45.0%	福島県歯科保健情報システム	49.6%	52.5%	
	過去1年間に歯科検診を受診した者の割合の増加(40歳代~50歳代)(※)	30.0% (R3)	65.0%		46.3%	33.8%	
	咀嚼良好者の割合の増加(50歳以上)(※)	84.6% (H28)	95.0%	歯科疾患実態調査	調査数(37名)。 参考に ならず	調査なし	
	毎食後(1日3回以上)歯を磨いている者の割合の増加	40.7% (R3)	68.0%	福島県歯科保健情報システム	37.1%	39.4%	
	喫煙が歯周病のリスクであることを知っている者の割合の増加	60.8% (R3)	95.0%		53.4%	57.2%	
高齢期	60歳代で自分の歯を24歯以上有する者の割合の増加	79.8% (R3)	95.0%	福島県歯科保健情報システム	78.3%	79.9%	
	60歳代で未処置歯を有する者の割合の減少	43.0% (H28)	10.0%	歯科疾患実態調査	調査数(19名)。 参考に ならず	調査なし	
	60歳代で歯周炎を有する者の割合の減少	55.1% (R3)	30.0%	福島県歯科保健情報システム	53.3%	52.1%	
	80歳代で自分の歯を20歯以上有する者の割合の増加	61.5% (R3)	85.0%		70.6%	60.4%	

(2) 口腔機能の獲得・維持・向上

				実績			
項目		現況値	目標値 (R14)	出典	R4	R5	R6
(再掲)咀嚼良好者の割合の増加(50歳以上)(※)		84.6% (H28)	95.0%	歯科疾患実態調査	調査数(37名)。 参考に ならず	調査なし	
(再掲)60歳代で自分の歯を24歯以上有する者の割合の増加		79.8% (R3)	85.0%	福島県歯科保健情報システム	78.3%	79.9%	
(再掲)80歳代で自分の歯を20歯以上有する者の割合の増加		61.5% (R3)	85.0%		70.6%	60.4%	

(3) 定期的に歯科検診又は歯科医療を受けることが困難な者に対する歯科口腔保健

項目	現況値	目標値 (R14)	出典	実績		
				R4	R5	R6
障害者支援施設・障害児入所施設での過去1年間の歯科検診実施率の増加	59.2% (R4)	70.0%	障がい(児)者入所施設における歯科保健に関する調査	59.2	調査なし	調査なし
介護老人福祉施設・介護老人保健施設での過去1年間の歯科検診実施率の増加	39.7% (R4)	50.0%	高齢者入所施設における歯科保健に関する調査	39.7%	調査なし	調査なし
在宅療養支援歯科診療所数	54施設 (R3)	125施設	NDBオープンデータ			

(4) 歯科口腔保健を推進するために必要な社会環境の整備

項目	現況値	目標値 (R14)	出典	実績		
				R4	R5	R6
幼児期のう蝕予防対策としてフッ化物歯面塗布を実施している市町村の割合の増加	59.3% (R3)	75.0%	福島県歯科保健情報システム	66.1%	66.1%	
歯科口腔保健計画や歯科を含む健康増進計画を策定している市町村の割合の増加	86.4% (R3)	100.0%		89.8%	91.5%	
【再掲】過去1年間に歯科検診を受診した者の割合の増加(40歳代～50歳代)(※)	30.0% (R3)	65.0%		46.3%	33.8%	
健康増進法に基づく歯周疾患検診もしくは健康増進法以外の成人歯科検診を実施している市町村の割合の増加	66.1% (R3)	80.0%		71.2%	76.3%	

(5) 東日本大震災の発生に伴う被災者に配慮した歯科口腔保健の推進

施策の方向性
・県、市町村、関係団体等は連携を図りながら被災者に対する歯科口腔疾患の予防や口腔機能の維持向上に向けた支援を推進する。

(6) 大規模災害時の歯科口腔保健の推進

施策の方向性
・災害発生時には、地域の歯科医師会を中心として、歯科衛生士会、歯科技工士会等が連携し、歯科救護所の開設・運営及び避難所及び仮設住宅への巡回歯科診療・巡回口腔ケア等を実施し、義歯紛失等による摂食嚥下障害、咀嚼障害を有する被災者への歯科医療提供及び高齢者の口腔機能の低下による誤嚥性肺炎の予防に努める。 ・災害時の口腔ケアの重要性や、飲料水等の確保が難しい場面での口腔ケア方法等についての普及啓発を推進する。